

有明の丘研修における人的交流

1. オープニング交流会実施の検討
2. オンライン掲示板の利用

1. オープニング交流会実施の検討

■ 企画検討会でのご意見と対応案

- 研修受講前に行われるオープニング交流会は、他の受講者と知り合ってから学習に挑むことができるため受講者の意欲向上に効果的である。オープニング交流会としての機能は必要ではないか。

➤ 対応：オンライン掲示板による交流を実施、OP交流会実施を検討

- ・ オープニング交流会は、座学・演習をオンラインで実施することで、人的ネットワークの形成が停滞したことを受けて、令和4年度にZoomで開催。
- ・ 令和4年度のアンケート結果で、オープニング交流会の有効性が示された。
- ・ 令和5年度は対面演習を再開することから、オープニング交流会の実施を計画していなかったため、令和4年度と同規模での実施は難しい。
- ➡ 当面の対応として、令和5年度は新たに**オンライン掲示板による交流**を行うとともに、内閣府主導（各コースコーディネーターの参加は任意）での**オープニング交流会実施を検討**する。

オープニング交流会の実施方法（案）

- ・ 内閣府（参事官、企画官、または補佐）より挨拶、趣旨説明
- ・ コースの概要紹介（コーディネーターからメモ、または当日のご説明を頂く）
- ・ オンライン掲示板の活用方法の説明、その他の事務的な連絡
- ・ 演習グループ別に自己紹介（防災業務経験、受講動機、特に学びたいこと、等）

2. オンライン掲示板の利用

基本的な取組み方針

- オープニング交流会に代わりオンライン掲示板での交流を試行する。
- 学習支援システム(LMS)のオンライン掲示板機能で交流の場を提供する。
- 受講コースごと（防災基礎を除く）、演習班ごと、パッケージごとにグループを設定し、似たような立場の受講生同士の交流を促す。

● オンライン掲示板の利用イメージ

□ 受講者自己紹介（必須）

- 自己紹介用のテーマを作成し、所属、受講動機、災害対応経験等を書き込む。（自己紹介の投稿は必須とする）。
- 演習当日の演習班別に自己紹介を書込み、事前に交流できるようにする。
- 同じコースの他班の自己紹介は、閲覧のみ可とする。

□ テーマ別トピック（任意）

- コースごとに、講義内容の分からないこと等を共有し教え合うテーマや、講義に限らず悩みを共有したり質問するテーマ、等を作成。
- 書き込まれた内容は事務局が定期的に確認し、必要に応じてコーディネーターに情報提供する。（事務局、コーディネーターは交流に関与しない）。